

## 第7回 数学の祭典「マスフェスタ（全国数学生徒研究発表会）」を開催しました。

平成27年8月22日（土）、エルおおさかにおいて、マスフェスタ（全国数学研究発表会）を開催しました。マスフェスタは、文部科学省のSSH（スーパーサイエンスハイスクール）指定校のうち、本校が「数学に関する研究指定校」として重点指定を受けて実施している催しです。



7回目を迎えた今年も、本校の呼びかけに応じて、北は青森県立八戸北高校から南は沖縄県立球陽高校まで、全国46校、高校生約200名が参加し、各分科会会場では全国の「数学好き」が、活発に質疑応答を行いました。大学教授をも感心させる数学専門分野の研究から、「高校生ならではの」の視点で身近な題材をテーマに数学的・論理的に分析する研究まで、数学に特化した発表と言えども、たいへんバラエティーに富んだ発表会でした。

今回の発表者の中に、今年7月にタイで開かれた第56回国際数学オリンピック（IMO2015）タイ大会の銀メダリスト、筑波大学附属駒場高等学校2年生の青木 孔（あおき こう）さんがおり、「初等幾何と二次曲線」をテーマに発表し、参加者と交流やディスカッションをすることができました。参加教員・生徒ともども「互いの学習意欲、研究意欲をさらに向上させる素晴らしい機会になった」とたいへん喜んでいました。今後も、この発表会の参加生徒から国際数学オリンピックメダリストが輩出されることを期待しています。



全国から集まった「数学好き」高校生は、将来、大学や研究機関などで再会することを誓って発表会は終了しました。

来年度もマスフェスタは開催される予定です。府立学校におかれましても、各校の「数学好き」にお声かけいただき、全国から大阪に集結する次年度の数学の祭典「マスフェスタ」へのご参加をお持ちしております。

参加校		
青森県立八戸北	新潟県立新潟南	兵庫県立尼崎小田
岩手県立釜石	石川県立七尾	神戸市立六甲アイランド
茗溪学園	長野県立屋代	兵庫県立神戸高等学校
茨城県立並木中等教育	長野県立飯山北	奈良女子大学附属
茨城県立緑岡	岐阜県立岐山	奈良県立青翔
清真学園	静岡県立磐田南	岡山県立倉敷天城
茨城県立竜ヶ崎一	名古屋大学教育学部附属	岡山県立岡山一宮
作新学院	愛知県立明和	金光学園
千葉県立船橋	愛知県立岡崎	広島大学附属
市川学園	京都府立洛北	安田女子
東京都立小石川中等教育	大阪府立千里高等学校	香川県立高松第一
筑波大学附属駒場	大阪市立東	香川県立観音寺第一
東海大学付属高輪台	大阪府立住吉	愛媛県立松山南
海城	大阪府立天王寺	久留米工業高専
横浜サイエンスフロンティア	大阪府立大手前	佐賀県立致遠館
		沖縄県立球陽